

社会福祉法人ヴィオラ
令和6年度 事業計画書

法人本部

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

すみれ

(特別養護老人ホームすみれ/すみれショートステイサービス)

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

つぼみ

(つぼみ/ケアホームつぼみ)

福岡県久留米市津福本町 2010 番地 1

1. 理念・品質方針

(1) 基本理念

あなたの笑顔のために・・・

あなたの大切な人と共に・・・

「最期まで自分らしく」

(2) 品質方針

地域住民を始め高齢者の安心・安全を図り、地域への理解に努め、思いやりの心を持ち、福祉介護を通じ信頼される事業をめざし、奉仕の精神で昼夜努力します。

【運営方針】

常に思いやりの心を持ち、地域との交流の中で地域社会に信頼される事業を目指します。

【方針】

施設を利用される皆様の意見と立場を尊重した真心介護を行います。

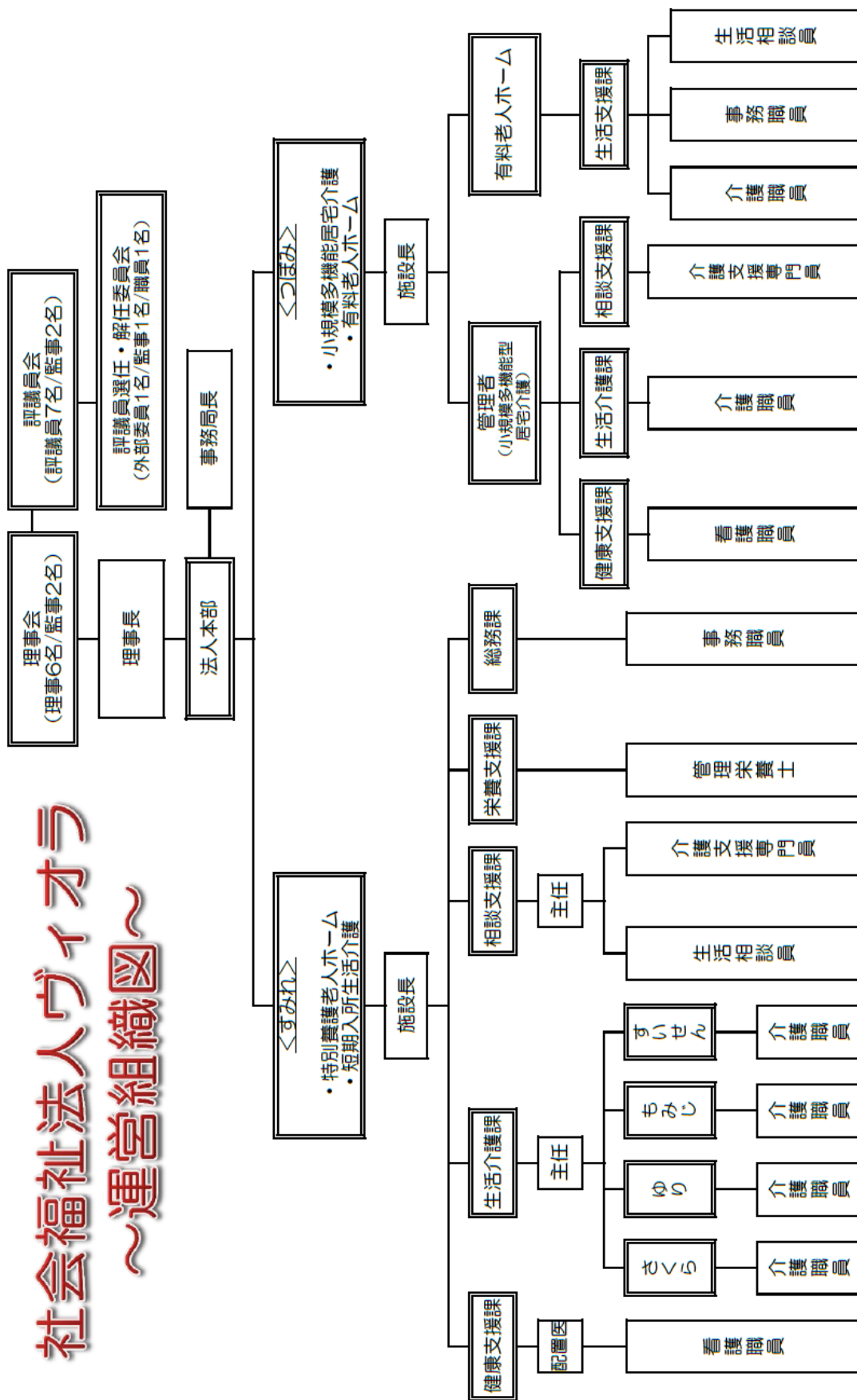
私たち職員相互が信頼・協力し合い、福祉介護の質の向上に努めます。

【私たちの使命】

ご利用様が笑顔で生活されているかを常に心がけます。

私たちの笑顔と愛情を持ってご利用様と寄り添います。

2. 社会福祉法人ヴィオラ運営組織図



3. 令和6年度 事業計画作成について

令和6年度は、6年に一度の診療報酬、介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の同時改定の年であり、医療と介護に係る関連制度が一体となって大きな改革があります。

基本的な視点としては、まず1つ目に、地域包括ケアシステムの深化・推進です。団塊の世代が全て75歳以上となる2025年に向けて、ますます医療ニーズは高まり、医療・介護の連携による看取りへの対応、入退院の連携などが求められます。また、新型コロナウイルス感染症対応の経験を踏まえながら、感染症や災害への対応力を高め、高齢者虐待防止、安全性の確保等の取組も重要となります。さらに、認知症の方の尊厳を保持しつつ、認知症の対応力向上に向けた取組も重要となります。当法人においても、医療機関と連携し、感染症や看取りへの対応を強化していきます。また、認知症対応力を向上させるため、認知症関連の外部研修を積極的に取り入れます。

2つ目に、自立支援・重度化防止に向けた対応です。令和3年度の介護報酬改定において、リハビリテーション、口腔、栄養など多職種が連携する取組が推進されましたが、今回はこれらの取組を踏まえながら、質の高い、自立支援・重度化防止に質するサービスの提供をしていくことが求められます。当法人においても、歯科医療機関と連携し、多職種協働で口腔衛生の管理を強化します。

3つ目に、良質な介護サービスの確保に向けた働きやすい職場づくりです。人材不足の課題に対応していくために、職員の処遇改善ややりがいにもつながる人材育成、職場環境の改善が求められます。当法人においても、仕事と介護・育児・治療などの両立支援のために規則等を見直し、多様な人材が働きやすい職場づくりを目指します。また、外部研修を積極的に取り入れ、計画的なキャリアアップを目指します。

4つ目に、制度の安定化・持続可能性の確保です。介護保険制度の安定性・持続可能性を高める観点から基本報酬から様々な加算、利用者負担が大きく改定され、事務作業も大きく変更されます。

4. 法人内共通項目

事業経営の重点項目と具体的展開

(1) 財務自由度の高い経営

- ・ 稼働率 UP を図り、事業収入の増加を目指す。
- ・ 四半期決算を分析し、適切な予算管理を行う。
- ・ 経費の見直し・改善を図り、原価低減を目指す。

(2) 顧客満足度の向上

- ・ 認知症に関する指導者・リーダーなどの実践的研修を通して、認知症対応の実践力を向上させる。
- ・ 医療機関や歯科医療機関と連携し、緊急時の対応や看取り期の対応力を強化する。
- ・ 外部研修へ参加し、研修内容のフィードバックとして、内部研修で発表することで、施設全体で知識を深める。
- ・ 感染症発生時や災害発生時の対応訓練（シミュレーション）や研修を実施し、業務継続計画の見直しに活かす。
- ・ 各職種の強みをいかして、ライフレスキュー事業へ積極的に参加し、地域貢献を図る。

(3) 職員の当事者意識醸成による業務プロセス改善

- ・ 各委員会に委譲する権限を明文化し、主体性を持った活動を目指す。
- ・ 職員の働き方を見直し、多様性のある働きやすい職場環境を構築することで、モチベーションを向上させる。
- ・ 生産性向上委員会による現状の課題を洗い出し、テクノロジーの導入も含めた業務改善を目指す。

(4) 能力開発

- ・ 外部研修に 1 人平均 1 回、内部研修参加率 90%を目指す。
- ・ 管理者や指導者向け研修に参加し、管理職層の指導力を強化する。
- ・ 目標管理面談を年 2 回、入職時面談を半年以内に 2 回実施し、キャリアアップにつなげる。

5. 会議・委員会

(1) 法人全事業

会議・委員会名	開催目的	開催期日
経営会議	法人全体の連絡・調整、1/4期決算報告	年4回
	理事長、施設長、管理者、事務長	
第三者委員会	第三者委員にご利用者様からの要望・苦情を報告し、事業者の評価とサービスの向上・改善の指導を仰ぐ	随時
	第三者委員、理事長、各施設長、各管理者、事務長、各苦情窓口担当者	
給食委員会	給食の嗜好調査、改善、特別食の企画、職員研修企画	月1回
	各施設長、事務長、管理栄養士、看護職員、介護職員、事務職員、委託業先職員	

(2) すみれ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
ユニットリーダー会議	施設全体、ユニット間での連絡・調整・サービス改善検討、記録・見守りセンサー等の見直し、職員研修企画など	月1回
	ユニットリーダー、介護主任、(必要に応じて、施設長、介護支援専門員、看護職員)	
サブリーダー会議	サブリーダーとしての在り方やケアに関する研修	3ヶ月毎
	介護主任、ユニットサブリーダー	
ユニットミーティング	ユニット内での連絡・調整・サービス改善検討、職員研修など	月1回
	ユニット所属職員、介護主任、施設長、介護支援専門員、看護職員	
運営推進会議	すみれに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言等を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	奇数月
	施設長、施設職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	
サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、管理栄養士、看護職員、介護職員、ご利用者様、ご家族様	
入居検討委員会	入居申込者の入居の必要性を評価し、優先順位を決定する	年2回
	施設長、事務長、生活相談員、介護主任、看護職員、介護支援専門員、地域の方	

医療安全管理委員会	医療に係る安全管理のための事例検討、医療事故防止、職員研修企画	月1回
リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	
レク行事委員会	クラブ活動・行事の企画実施	月1回
感染症対策委員会	感染の調査・予防・監視・指導、感染症発生時の措置、職員研修企画	偶数月
美化委員会	施設内外の設え、清掃、園芸の実施・指導	
看取りケア委員会	看取りケア指針・マニュアルの見直し、看取りケアの検証・教育、職員研修企画	偶数月
防災委員会	防災訓練、点検、防災に関する指導	奇数月
身体拘束排除委員会	身体拘束廃止の現状把握・改善策検討、職員研修企画	3ヶ月毎
虐待防止・接遇委員会	虐待防止の現状把握、接遇の見直し、職員研修企画	
研修委員会	職員研修の計画立案、各委員会・外部研修受講者による研修のバックアップ	3ヶ月毎
生産性向上委員会	テクノロジーや介護助手の活用も踏まえた職員の負担軽減や業務改善の検討	3ヶ月毎
褥瘡予防委員会	褥瘡予防マニュアルの見直し、褥瘡予防の実施・監督・指導、褥瘡ができた場合の措置、職員研修企画	3ヶ月毎
入浴排泄委員会	ケアに関する物品検討、入浴・排泄ケアの見直し、職員研修企画	
広報委員会	ご家族様・施設関係者・地域の方への広報誌発行、ホームページ更新	3ヶ月毎

(3) つぼみ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
運営推進会議	つぼみに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言等を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	偶数月
	管理者、職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	
サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、関係職種職員、ご利用者様、ご家族様、関係事業所職員	
職員会議	職員間での連絡・調整・サービス改善検討	月1回
	全職員	

リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	月1回
身体拘束排除・虐待防止委員会	身体拘束廃止・虐待防止の現状把握・改善策検討、職員研修企画	3ヶ月毎
感染症対策委員会	感染の調査・予防・監視・指導、感染症発生時の措置、職員研修企画	3ヶ月毎
生産性向上委員会	テクノロジーや介護助手の活用も踏まえた職員の負担軽減や業務改善の検討	年2回

(4) その他

項目	開催期日
防災訓練（総合）	4月・10月
防災訓練（水害）	7月
防災訓練（緊急連絡伝達訓練）	1月
防災訓練（部分）	随時
災害訓練研修（業務継続）	11月
職員健康診断	5月・11月

6. ユニット型地域密着型介護老人福祉施設（特別養護老人ホームすみれ）

(1) 施設サービス

① 全体

【年度目標】

- ・ 目標稼働率 99.3%を目指す。
- ・ ご利用者様の QOL 向上を目指し、サービスの質を向上させる。

【実施目標】

- ・ 医療連携による日頃の健康管理を強化し、ご利用者様の健康維持、病状悪化による長期入院を防ぐ。
- ・ 認知症実践者研修や指導者研修等に参加した職員から他職員へ伝達研修をしていく事で、施設全体のサービスの質を向上させる。
- ・ ハラスメント対策やメンタルヘルス対策、多様な働き方への対応を実施する事で職員のモチベーションを向上させ、心のゆとりを持ってご利用者様へ対応する。

② リスクマネジメント/医療安全管理委員会

【年度目標】

- ・ リスクに対する知識を高め、未然に防げる事故を減らす。
- ・ 重要度の高い事例は、ユニットミーティング・リスクマネジメント委員会で事例検討会を行い、大きな事故を回避する。

【実施計画】

- ・ 事故につながりそうな事は、小さな事例でもヒヤリハットを出し、すぐに対策を検討する。
- ・ 内部研修やユニット研修を利用し、KYT（危険予知訓練）の能力を上げる。
- ・ 事故の重要度別に事故報告書を分類し、重要度に合わせてユニットミーティングやリスクマネジメント委員会において原因・対応・対策について話し合う。

③ 感染症対策/美化委員会

【年度目標】

- ・ 感染症発生時、拡大しない。
- ・ ユニット内の汚れを無くす。
- ・ 過ごしやすい環境を作る。

【実施計画】

- ・ 職員研修を実施し、標準予防策の理解を深める。
- ・ 感染症発生時の対応について研修（シミュレーション）を実施する。
- ・ 防護具の着脱方法の手順書を見直す。
- ・ 感染対策物品の準備・補充・保管場所の整理を行い、感染症発生時にスムーズに対応できるようにする。
- ・ 2ヶ月に1回、美化巡回を実施し、結果を評価し、改善点を指導する。

- ・ 1日2回、消毒チェックを実施する。
- ・ 2ヶ月に1回洗濯槽クリーニングを実施する。
- ・ リネン交換時のベッド周りや口腔ケア時の洗面台周りなど、日頃から清潔を保つ。

④ 看取りケア委員会

【年度計画】

- ・ ご利用者様やご家族様の意向に沿った看取りケアを全職員で取り組む
- ・ ケアの統一を行い、職員皆が不安なく看取りケアができるようになる。

【実施計画】

- ・ ご利用者様の状態や特変などに日頃から注意し、小さなことでも情報共有や話し合いを行う。
- ・ 年に1回内部研修を行い、知識を深め、意識を高める。
- ・ ケアの統一を図るため、記録様式を見直す。
- ・ 医師も含めた多職種で委員会会議を開催し、看取りの日常的な対応や急変時の対応について話し合う。

⑤ 防災委員会

【年度計画】

- ・ 地震や水害を想定した机上訓練を実施し、災害意識を高める。
- ・ 防犯対策の研修を実施し、不審者等への対応を身に付ける。

【実施計画】

- ・ 災害時のマニュアルを見直し、課題となる部分を災害訓練に取り入れる。
- ・ 防犯マニュアルに沿った研修を実施する。
- ・ 災害時等のマニュアルを見直す。

⑥ 身体拘束排除/虐待防止・接遇委員会

【年度計画】

- ・ 身体拘束排除の知識を習得し、実践に活かす。
- ・ 全職員が自ら笑顔で挨拶することで明るい職場環境を作る。
- ・ 適切な言葉遣いと身だしなみを身に付ける。

【実施計画】

- ・ 内部研修を通して、身体拘束や虐待とはどのようなものなのかを理解し、自他の行動を振り返る。
- ・ ユニット内で身体拘束や虐待、グレーゾーンのケアに該当しないか、ミーティングで振り返り、改善に取り組む。
- ・ 困難事例や問題改善に取り組んだ内容を委員会で報告し、更なる改善に向けて話し合う。
- ・ 3ヶ月に1回挨拶巡回を実施し、その場で注意、委員会で報告を行う。

⑦ 研修委員会

【年度計画】

- ・ 内部研修の内容の質を向上させ、研修への意欲の向上やスキルアップにつなげ、日々の業務に活かせるようにする。
- ・ 対面と ZOOM のハイブリット研修を実施し、ZOOM でもグループワークなどを行い、研修の質を向上させる。

【実施計画】

- ・ ZOOM の操作方法について、マニュアルを活用し、実践に活かせるようにする。
- ・ 研修に参加していない職員を確認し、参加率を向上させる。
- ・ 各職員の研修報告書を確認し、次回に活かせる内容を講師担当者に報告する。
- ・ 外部研修に参加した職員は、翌月の内部研修で報告する事で、本人の理解を深め、他職員にも還元する。

⑧ 生産性向上委員会

【年度計画】

- ・ 現状を把握し、課題を見つける。
- ・ 改善するための方法（テクノロジーの導入や介護助手の活用方法等）を検討し、業務改善につなげる。

【実施計画】

- ・ ユニットで課題になっている事を洗い出し、生産性向上委員会で話し合う。
- ・ 他施設でどんなことを行っているのか情報を収集する。

⑨ 褥瘡予防/入浴・排泄委員会

【年度計画】

- ・ OH スケールを活用し、褥瘡を予防する。
- ・ 排泄介助・用品を見直し、快適に過ごしていただく。
- ・ 爪や皮膚状態を観察し、適切なケアにつなげる。

【実施計画】

- ・ OH スケールでの評価を行い、点数を確認することで褥瘡リスクの高い方を早期に発見する。
- ・ 各利用者様の排泄量、時間、形態や皮膚状態を日頃から観察し、話し合いを行い、変更する情報を共有する。
- ・ 爪切り表を利用し、見落としを無くす。

⑩ 広報委員会

【年度計画】

- ・ 広報誌やホームページを通して、施設や施設サービスの PR に取り組み、地域の方に施設を知っていただく。

【実施計画】

- ・ 法人全体で広報誌作成を行い、各施設の様子や福祉に係る情報を発信して

いく。

- ・ ホームページを定期的に更新し、施設の様子が分かりやすいようにする。

(2) 栄養（食事サービス・栄養ケアマネジメント・委託調理）

【年度目標】

- ・ 利用者のニーズを把握し、一人ひとりに適した安全で喜ばれる食事・イベント食を提供する。
- ・ 食中毒や災害時、感染症発生時でも継続して食事を提供できる体制を整える。
- ・ 厨房内で誰が食事を作っても、味や食形態の統一ができるようにする。

【実施計画】

- ・ 毎日のミールラウンドを行い、利用者の食事の様子や、食事摂取量を把握する。
- ・ 3月、9月に嗜好調査を実施し、評価する。
- ・ 必要物品の確保、災害食の期限を確認し、入替を実施する。
- ・ 調理作業統一化のため、マニュアルを作成する。
- ・ 厨房ミーティングを月1回行う。

(3) 行事スケジュール

月	行事名	開催内容
4月	・ 避難訓練（地震・火災） ・ 花見	・ 夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。 ・ 花見や中庭などで過ごして頂き楽しんで頂く。
5月	・ 菖蒲湯	・ 入浴時に菖蒲湯を楽しんで頂く。
7月	・ 避難訓練（水害） ・ 七夕	・ 浸水を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。 ・ 短冊に願い事を書き、笹に取り付け、季節を感じて頂く。
9月	・ 敬老会	・ ご利用者様の長寿のお祝いをする。
10月	・ 避難訓練（火災）	・ 夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
11月	・ うどんバイキング	・ 本格的なうどんバイキングを楽しんで頂く。
12月	・ 冬至風呂 ・ クリスマスバイキング	・ 入浴時に柚子湯を楽しんで頂く。 ・ クリスマスのおやつバイキングを楽しんで頂く。
1月	初詣	新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2月	節分	豆まきを行い、節分を祝う。
3月	ひな祭り	甘酒と和菓子でひな祭りを楽しんで頂く。

この他、各ユニットにて外出レクリエーション、誕生会、おやつ作り等を実施する。

クラブ活動：（毎月）娯楽クラブ（カラオケ、映画鑑賞など）

運動クラブ（体操、ゲームなど）

7. 短期入所生活介護（すみれショートステイサービス）

【年度目標】

- ・ ご利用者様にまた利用したいと思われるようなサービスを提供し、平均稼働率95%を目指す。
- ・ ユニットのケアの統一を図る。

【実施計画】

- ・ 言葉遣いや挨拶など、丁寧で気持ちの良い対応を心がけ、信頼関係を築く。
- ・ ご家族様や居宅ケアマネと情報共有を図り、ご利用者様が安心して利用できる環境を作る。
- ・ 送迎時や担当者会議など直接ご家族様と話しをする際には、ショートステイでの様子を細かく報告する。

8. 住宅型有料老人ホーム（ケアホームつぼみ）

【年度目標】

- ・ 入居者数 23.5 名（平均稼働率 94%）を目指す。

【実施計画】

- ・ 相談し易い雰囲気作りに努める。
- ・ 医療機関の MSW・居宅ケアマネ・包括等、各関係機関の担当者と情報共有する。
- ・ 地域行事に参加し、地域の方と交流を深める。
- ・ 外部研修に参加し、職員のスキルアップを図る。

9. 小規模多機能型居宅介護（つぼみ）

【年度目標】

- ・ 平均登録者 23.3 人を確保し、安定した事業所運営を目指す。
- ・ 年間の行事内容を見直し、利用者満足度を高める。

【実施計画】

- ・ 新規の相談には、可能な限り先方の都合の良い時間で対応する。
- ・ 居宅ケアマネや医療機関 MSW へ登録状況を伝えるため、足を運ぶ。
- ・ 久留米市役所に設置しているパンフレットは最新の物が常にあるよう気配りする。
- ・ 行事实施日に偏りがないよう確認する。
- ・ 画一的な行事ではなく、目新しい行事を立案していく。
- ・ 地域行事に参加し、地域の中の事業所として確立していく。

【年間行事計画】

月	行事名	開催内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> 花見 避難訓練（火災） 	<ul style="list-style-type: none"> 桜の花を觀賞し、楽しんで頂く。 夜間帯における有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ドライブ 	<ul style="list-style-type: none"> ドライブを楽しんで頂く。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ラーメンフェスタ 	<ul style="list-style-type: none"> 本格的なラーメンを楽しんで頂く。
7月	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練（水災） 七夕まつり 蓮の花見学 	<ul style="list-style-type: none"> 浸水を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。 短冊に願い事を書き、笹に取り付け、季節を感じて頂く。
8月	<ul style="list-style-type: none"> スイカ割り 	<ul style="list-style-type: none"> スイカ割りを楽しんで頂く。
9月	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会 ドライブ 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の長寿のお祝いをする。
10月	<ul style="list-style-type: none"> 運動会 避難訓練（火災・地震） 	<ul style="list-style-type: none"> 施設内で運動会を楽しんで頂く。 夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
11月	<ul style="list-style-type: none"> コスモスドライブ 	<ul style="list-style-type: none"> コスモスを見に行き、季節を感じて頂く。
12月	<ul style="list-style-type: none"> クリスマスバイキング 忘年会 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマスバイキングとゲームなどを楽しんで頂く。 1年を映像などで振り返り忘年会を楽しんで頂く。
1月	<ul style="list-style-type: none"> 初詣 鏡開き 	<ul style="list-style-type: none"> 新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2月	<ul style="list-style-type: none"> 節分 	<ul style="list-style-type: none"> 豆まきや恵方巻を楽しんで頂く。
3月	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭りのお茶会を楽しんで頂く。

※ 各月ごとに誕生会を開催するほか、行事とは別にご利用される方の要望や生活を大切にしながら、ドライブや料理、様々な取組を行っていく。

10. 職員研修

福岡県社会福祉協議会、久留米市サービス事業者協議会、久留米市等が主催する研修に参加する。また、すみれ・つぼみ連携して内部研修（ZOOMと対面のハイブリッド）を実施する。

<内部研修>6月、9月、12月、3月は、すみれ/つぼみ、それぞれ単独で開催する。

	内容	担当
4月	法人理念研修／ハラスメント研修	理事長、事務長
5月	感染症（食中毒・ノロウイルス等）の予防及び発生時の対応に関する研修	感染症対策委員会
6月	認知症に関する研修	ユニットリーダー
7月	緊急時の対応に関する研修（AED・心肺蘇生等）	外部講師
8月	権利擁護・虐待防止及び身体拘束に関する研修	虐待防止・接遇委員会
9月	コミュニケーション研修	サブリーダー
10月	感染症（新型コロナウイルス・季節性インフルエンザ等）の予防及び発生時の対応に関する研修	つぼみ
11月	防犯・防災・災害時に関する研修	防災委員会
12月	事故の分析・再発防止に関する研修	リスクマネジメント委員会
1月	口腔ケアによる誤嚥・肺炎予防に関する研修	外部講師
2月	身体拘束等の適正化に関する研修	身体拘束排除委員会
3月	看取りケアに関する研修	看取りケア委員会
随時	新人教育プログラム、OJT研修、階層別研修	

<外部研修>

内容	部署・人数
社会福祉法人役員研修	法人本部（1名） すみれ（1名）
集団指導	各事業所（1名）
認知症介護実践者研修	すみれ（1名）
認知症介護実践リーダー研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
認知症対応型サービス事業管理者研修	つぼみ（1名）
介護福祉士実習指導者講習会	すみれ（1名）
指導力向上研修	すみれ（2名）
メンター研修	すみれ（2名）
新入社員スキルアップ研修	すみれ（1名）
高齢者虐待防止研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
身体拘束廃止に関する研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
苦情解決に関する研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
メンタルヘルス対策研修	すみれ（1名）
ハラスメント研修	すみれ（1名）
感染症予防研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
介護技術向上研修	すみれ（4名） つぼみ（2名）
特定給食施設等研修会	すみれ（1名）
認知症対応研修	すみれ（2名） つぼみ（1名）
介護施設等看取り研修会	すみれ（4名） つぼみ（1名）
医療安全対策研修会	すみれ（1名）
意思決定に関する研修	すみれ（1名）
看護に関する研修	すみれ（2名）

1 1. 令和6年度予算